

## 新型コロナウイルス感染症に関するQ & A

市では、新型コロナウイルス感染症に関するコールセンターを開設しており、多くの問い合わせをいただいています。質問事例と回答を紹介します。

【問合せ】市コールセンター 電話 090-2796-8023・090-2796-8024・090-2796-8025

受付時間：9時～16時（平日）

### 問1 市が情報提供している患者情報だけでは不安です。 患者の居住地が公表されないのはなぜですか？

福島県内の患者情報については、県または中核市（郡山市、福島市、いわき市）が、一括して情報を公表することとなっており、本市では県と連携し、迅速かつ正確な情報収集に努め、市ホームページや南相馬チャンネル、チラシ配布等により市民の皆様への情報提供に努めています。

公表する情報が少ないと感じ、不安を抱かれる場合もあるかと思いますが、県は感染拡大防止に必要な情報と患者に対し不当な差別及び偏見が生じないよう内容を精査し、情報を公表しているとのことです。

市では、患者情報に関しては、県が公表した以外の内容について個人情報保護の観点からどうしてもお答えすることができません。ご理解をお願いします。

### 問2 患者の行動歴が公表されないのはなぜですか？

患者の行動歴については、県が一括して情報を公表することとなっています。

厚生労働省の情報の公表に係る基本方針においては、感染者が他者に当該感染症を感染させる可能性がある時期の行動履歴等の情報については、感染症のまん延防止のために必要な範囲で公表する必要があると示されています。市としては、市民の不安解消のため、県に対しより詳細な情報の公開を求めてまいります。

なお、市では社会的に影響の大きい事業所等に対し、感染拡大防止や市民の不安解消のため、事業所名の公表などについて、積極的に対応するように要請することとしています。

### 問3 新型コロナウイルス感染症はどのように感染しますか？ <厚労省 HP>

現時点では、飛沫（ひまつ）感染と接触感染の2つが考えられています。

- (1) 飛沫感染：感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つば など）と一緒にウイルスが放出され、未感染者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。
- (2) 接触感染：感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、自らの手で周りの物（ドアノブ、手すり、スイッチなど）に触れると感染者のウイルスが付きます。未感染者がその部分に接触すると感染者のウイルスが未感染者の手に付着し、感染者に直接接触しなくても感染します。

### 問4 無症状病原体保持者（症状はないがPCR検査が陽性だった者） から感染しますか？ <厚労省 HP>

通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く表れる時期に、未感染者へウイルスを感染させる可能性も最も高くなるとされています。

したがって、可能性は低いとみられるものの、新型コロナウイルスについては十分解明されていないこともあるため、一般的な感染症対策や健康管理を心がけていただくようお願いします。

## 問5 食品を介して新型コロナウイルス感染症に感染することはありますか？ <厚労省 HP>

新型コロナウイルス感染症の主要な感染経路は飛沫感染と接触感染であると考えられています。厚生労働省によれば、令和2年4月1日現在、食品（生で喫食する野菜・果実や鮮魚介類を含む）を介して新型コロナウイルス感染症に感染したとされる事例は報告されていません。なお、食品や食事の配膳等を行う場合は、不特定多数の人と接する可能性があるため、接触感染に注意する必要があります（ ）。食器も同様に、清潔な取り扱いを含めお気をつけ下さい。

接触感染は新型コロナウイルス感染症の主要な感染経路の1つです。

コロナウイルスは熱（70度以上で一定時間）及びアルコール（70%以上、市販の手指消毒用アルコールはこれにあたります）に弱いことがわかっています。製造、流通、調理、販売、配膳等の各段階で、食品取扱者の体調管理やこまめな手洗い、手指消毒用アルコール等による手指の消毒、咳エチケットなど、通常の食中毒予防のために行っている一般的な衛生管理が実施されていれば心配する必要はありません。WHO からの一般的な注意として「生あるいは加熱不十分な動物の肉・肉製品の消費を避けること、それらの取り扱い・調理の際には注意すること」とされています。

## 問6 感染を予防するために注意することはありますか。心配な場合には、どのように対応すればよいですか？ <厚労省 HP>

まずは、一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。具体的には、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを行い、できる限り混雑した場所を避けてください。また、十分な睡眠をとっていただくことも重要です。

また、人込みの多い場所は避けてください。屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときはご注意ください。

## 問7 濃厚接触とはどのようなことでしょうか？ <厚労省 HP>

濃厚接触かどうかを判断する上で重要な要素は二つあるとされています。①距離の近さと②時間の長さです。必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（目安として1メートル）でマスクをせずに15分以上会話するなど接触があった場合等に濃厚接触と判断されています。

## 問8 「咳エチケット」とは何ですか？ <厚労省 HP>

咳エチケットとは、咳やくしゃみの飛沫で感染症を他者に感染させないために、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることです。

対面で人と人との距離が近い接触（互いに手を伸ばしたら届く距離でおよそ2m）が、一定時間以上、多くの人々との間で交わされる環境は、感染のリスクを高めるとされています。感染しやすい環境に行くことを避け、手洗い、咳エチケットの徹底をお願いします。

問3～8の回答は、4月24日時点で厚生労働省ホームページに掲載されている内容を市が抜粋またはわかりやすく内容を修正および追記等したものです。

問9～は、厚生労働省ホームページから抜粋しています。

## ■ 問9 空気感染は起きているのでしょうか？

国内の感染状況を見ても、空気感染は起きていないと考えられるものの、閉鎖空間において近距離で多くの人と会話する等の一定の環境下であれば、咳やくしゃみ等がなくても感染を拡大させるリスクがあります。

## ■ 問10 感染者の糞便から感染することがありますか？

これまで通り通常の手洗いや手指消毒用アルコールでの消毒などを行ってください。

また、新型コロナウイルス感染症の疑いのある患者や新型コロナウイルス感染症の患者、濃厚接触者が使用した使用後のトイレは、急性の下痢症状などでトイレが汚れた場合には、次亜塩素酸ナトリウム（市販されている家庭用漂白剤等はこれにあたります、1,000ppm）またはアルコール（70％）による清拭をすることを推奨します。

## ■ 問11 集団感染を防ぐためにはどうすればよいのでしょうか？

多くの事例では新型コロナウイルス感染者は、周囲の人にほとんど感染させていないものの、一人の感染者から多くの人に感染が拡大したと疑われる事例が存在します（ライブハウス、スポーツジムや屋形船等の事例）。また、一部地域で小規模患者クラスター（ ）が発生しています。

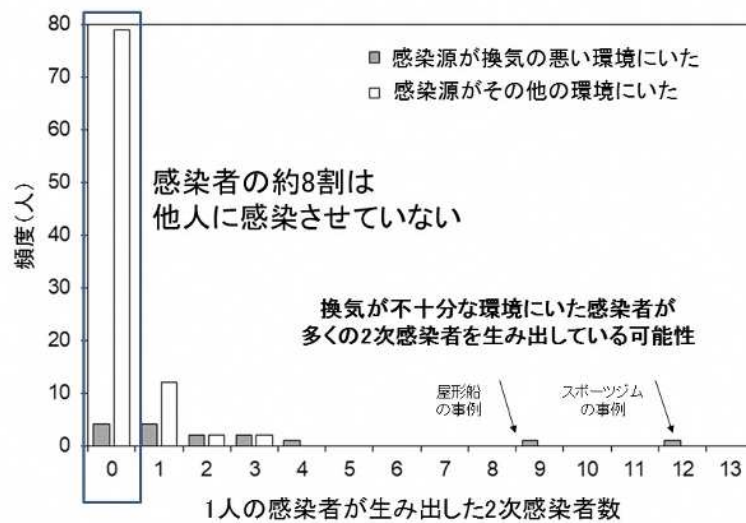
「小規模患者クラスター」とは、感染経路が追えている数人から数十人規模の患者の集団のことを言います。

急激な感染拡大を防ぐためには、小規模患者クラスターの発生の端緒を捉え、早期に対策を講じることが重要です。これまでの感染発生事例をもとに、一人の感染者が生み出す二次感染者数を分析したところ、感染源が密閉された（換気不十分な）環境にいた事例において、二次感染者数が特徴的に多いことが明らかになりました。（下のグラフ）

こうしたことから、これまで集団感染が確認された場に共通する「1.換気の悪い密閉空間、2.人が密集している、3.近距離での会話や発声が行われる」という3つの条件が同時に重なった場所（換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間（密閉空間・密集場所・密接場所））に集団で集まることは避けてください。

皆さんが、「3つの条件を同時に重なった場所」を避けるだけで、多くの人々の重症化を食い止め、命を救えます。

## 一人の感染者が生み出した2次感染者数 (2月26日時点の国内発生110例の分析結果)



新型コロナウイルス厚生労働省対策本部クラスター対策班

### 問 12 家族に新型コロナウイルスの感染が疑われる場合に、家庭でどんなことに注意すればよいでしょうか？

ご家族に新型コロナウイルスの感染が疑われる場合には、同居されているご家族は以下の8点にご注意ください（詳しくは、一般社団法人日本環境感染症学会とりまとめをご参照ください。）

ご本人は外出を避けてください。ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出を避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などには行かないようにしてください。

#### (1) 部屋を分けましょう

個室にしましょう。食事や寝るときも別室としてください。

子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお勧めします。寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。

#### (2) 感染が疑われる家族のお世話はできるだけ限られた方で。

心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが、感染が疑われる家族のお世話をするのは避けてください。

#### (3) マスクをつけましょう

使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。

マスクの表面には触れないようにしてください。マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗ってください（アルコール手指消毒剤でも可）。

マスクが汚れたときは、新しい清潔な乾燥マスクと交換してください。マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆いましょう。

#### (4) こまめに手を洗いましょう

こまめに石鹸で手を洗いましょう。アルコール消毒をしましょう。洗っていない手で目や鼻、口

などを触らないようにしてください。

#### (5) 換気をしましょう

部屋は定期的に換気してください。共有スペースや他の部屋も窓を開けましょう。

#### (6) 手で触れる共有部分を消毒しましょう

物に付着したウイルスはしばらく生存します。ドアの取っ手やノブ、ベッド柵など共有部分は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。

家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、濃度が0.05%（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25Mℓ）になるように調整してください。トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。感染が疑われる家族の使用したものを分けて洗う必要はありません。洗浄前のものを共有しないようにしてください。特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどで共有しないように注意してください。

#### (7) 汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。

糞便からウイルスが検出されることがあります。

#### (8) ゴミは密閉して捨てましょう

鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。その後は直ちに手を石鹸で洗いましょう。

### ■ 問 13 熱や咳があります。どうしたらよいでしょうか？

発熱や味覚・嗅覚障害等の症状がある方、新型コロナかなと心配な方は、地域医療を守るため、直接医療機関を受診するのではなく、まずは、かかりつけ医、仮設診療室（総合病院内発熱等トリアージ外来）、相双保健所に電話で相談をお願いします。

#### < 問い合わせ先 >

かかりつけ医：それぞれのかかりつけ医に電話で相談

仮設診療室（発熱等トリアージ外来）：0244 22 3185（市立総合病院地域医療連携室）

・受付時間：平日（月～金）9：00～12：00

相双保健所

・一般相談：相双保健所医事薬事課 電話 0244-26-1329

・発熱時：受診・相談センター 電話 0120-567-747

### 仮設診療室（発熱等トリアージ外来）概要

1 開設目的：・感染症患者とそれ以外の患者を振り分け、接触を最小限化。  
・対応を1か所に集中化し、市内医療機関の混乱を最小限化。

2 開設期間：令和2年4月14日（火）～当面の間

3 診療時間：平日（月～金曜日） 13時30分～15時30分（要予約）

4 診療対象：次の要件を全て満たす方

- ・市内に居住、または市内事業所等で勤務する方
- ・体温が37.5度以上の方
- ・高校生以上の方

5 受付方法：電話予約 0244-22-3185（地域医療連携室）

かかりつけ医がある場合は、予約前にかかりつけ医に電話してください。

6 診療場所：市立総合病院の仮設診療室

救急外来駐車場（脳卒中センター南側駐車場）に設置

7 受診の際のお願い

- ・診療の順番が来るまで、自家用車でお待ちください。  
（自家用車でない場合は、仮設待合室利用可）
- ・来院時は、必ずマスクを着用してください。

## 問 14 妊娠中に新型コロナウイルスに感染した場合、どのような症状や胎児への影響がありますか？

一般的に、妊娠中に肺炎を起こした場合、妊娠していない時に比べて重症化する可能性があります。そのため、

- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が2日以上続く場合  
（解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です。）
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合

には、「帰国者・接触者相談センター（相双保健所）」にお問い合わせください。

より詳しくお知りになりたい方は[新型コロナウイルス感染症特設ページ（厚生労働省HP）](#)へ



## 【厚労省ホームページ】

### 新型コロナウイルス感染症についてのよくあるお問い合わせ(令和2年2月)

予防について

#### 1. 新型コロナウイルスにはどうやって感染しますか？

現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

- 1 感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫による「飛沫感染」
- 2 ウイルスに触れた手で口や鼻を触ることによる「接触感染」

#### 2. 感染予防のためにできることはありますか？

以下のことを心がけましょう。

- 1 石鹸やアルコール消毒液などによる手洗い
- 2 正しいマスクの着用を含む咳エチケット
- 3 高齢者や持病のある方は公共交通機関や人込みを避ける

心配な時は

#### 3. 風邪のような症状があり、心配です。どうしたらいいですか？

発熱などの風邪の症状があるときは、学校や会社を休むなど、外出を控えてください。

毎日体温を測定して記録しましょう。

#### 4. 感染したかも？と思ったらどうしたらいいですか？

以下の場合には、最寄りの保健所等にある「帰国者・接触者相談センター」に電話で相談しましょう。

- 1 風邪の症状や37.5度以上の熱が4日以上続く
- 2 強いだるさや息苦しさがある

重症化しやすい高齢者や基礎疾患がある方に加えて、念のため妊婦さんは、こうした状態が2日程度続いたら相談しましょう。

症状がこの基準に満たない場合には、かかりつけ医や近隣の医療機関にご相談ください。

#### 5. 最寄りの保健所等（「帰国者・接触者相談センター」）に相談するとどうなりますか？

・ 電話での相談を踏まえて、感染の疑いがある場合には、必要に応じて、新型コロナウイルス感染症患者の診察ができる「帰国者・接触者外来」を確実に受診できるよう調整します。

医療機関を受診するとき

#### 6. 医療機関を受診するとき気を付けることはありますか？

複数の医療機関を受診せず、「帰国者・接触者相談センター」等から紹介された医療機関（「帰国者・接触者外来」など）を受診してください。

受診するときは、2.を参考に、マスクを着用し、手洗いや咳エチケットを徹底してください。

新型コロナウイルスについて

#### 7. 感染しても症状が出ない人がいますが、その人からも感染しますか？

現状では、はっきりしたことはわかっていません。

通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く現れる時期に、他者へウイルスをうつす可能性も最も高くなると言われています。